
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2014年第14週
(3月31日～4月6日)

* 2014年4月9日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成26(2014)年4月10日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年14週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		11週	12週	13週	14週	年累計	14週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	77	51	73	55	831	412	5,826
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢			1	2	6	3	24
	腸管出血性大腸菌感染症	5	2	2	1	13	25	121
	腸チフス		2	1		8		13
	パラチフス					1	1	2
四類	E型肝炎			2	3	12	1	38
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1		3	1	13	12	260
	エキノコックス症							3
	黄熱							
	オウム病					2		6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							4
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱			1	1	2	1	4
	つつが虫病					2		28
	デング熱		1	1		10	4	37
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						1	13	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		11週	12週	13週	14週	年累計	14週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症		1			2		4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア		2		1	6	1	16
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1	1	1	3	25	11	242
	レプトスピラ症							4
ロッキー山紅斑熱								
2014/4/9集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 55件 肺結核 25件、その他の結核 8件、肺結核及びその他の結核 3件、無症状病原体保有者 16件、疑似症 3件、年齢は10歳未満 5件(うち5歳未満 4件)、10代 2件、20代 4件、30代 6件、40代 4件、50代 6件、60代 10件、70代 5件、80代 10件、90歳以上 3件、推定感染地は 国内 51件、国外 4件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 患者 2件、年齢は20代 1件、40代 1件、菌種はソネ 2件、推定感染地はカンボジア 1件、バングラデシュ 1件、推定感染経路は経口感染 1件、不明 1件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 1件 患者、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 3件 患者 3件、年齢は30代 1件、50代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は経口感染 3件であった。

A型肝炎 1件 患者、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染(生ガキ)であった。

チクングニア熱 1件 患者、年齢は40代、推定感染地はインドネシアであった。

マラリア 1件 患者、年齢は30代、病型は卵形、推定感染地はザンビアであった。

レジオネラ症 3件 肺炎型 3件、年齢は60代 1件、70代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は不明 3件であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年14週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		11週	12週	13週	14週	年累計	14週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	3	3	4	5	49	14	253
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	2		1		13	2	61
	急性脳炎 *1	2	1			15		149
	クリプトスポリジウム症	1				4		7
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1	3	4	39
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	1	14	2	68
	後天性免疫不全症候群	8	7	16	6	124	16	340
	ジアルジア症	2			2	6	1	16
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2					4	3	53
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2	1	1			3		15
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	2	2	5	9	59	21	510
	先天性風しん症候群					3		8
	梅毒	6	3	10	6	102	12	336
	破傷風					4	2	19
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				3		12
	風しん	3	3	3	5	41	4	140
麻しん	2	4	11	2	46	16	253	
2014/4/9集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 5件 腸管 4件、腸管外 1件、年齢は30代 1件、50代 2件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 3件、タイ 1件、不明 1件、推定感染経路は同性間性的接触 1件、不明 4件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJD、年齢は70代であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 B群、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

後天性免疫不全症候群 6件 AIDS 1件、無症候キャリア 5件、AIDS患者の年齢は30代、無症候キャリアの年齢は20代 1件、30代 3件、40代 1件、推定感染地は国内 4件、国外 1件、不明 1件、推定感染経路は同性間性的接触 6件であった。

ジアルジア症 2件 年齢は20代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 1件、インド 1件、推定感染経路は同性間性的接触 1件、経口感染 1件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 9件 血清型は10A 1件、不明 1件、未実施 7件、年齢は10歳未満 2件、50代 1件、60代 3件、70代 2件、80代 1件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 8件、肺炎球菌ワクチン接種歴は13価1回目接種済み 1件、なし 7件、不明 1件であった。

梅毒 6件 早期顕症梅毒Ⅰ期 2件、早期顕症梅毒Ⅱ期 2件、無症候性梅毒 2件、年齢は20代 2件、30代 1件、40代 1件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は性的接触 5件(同性間 3件、異性間 1件、性別不明 1件)、不明 1件であった。

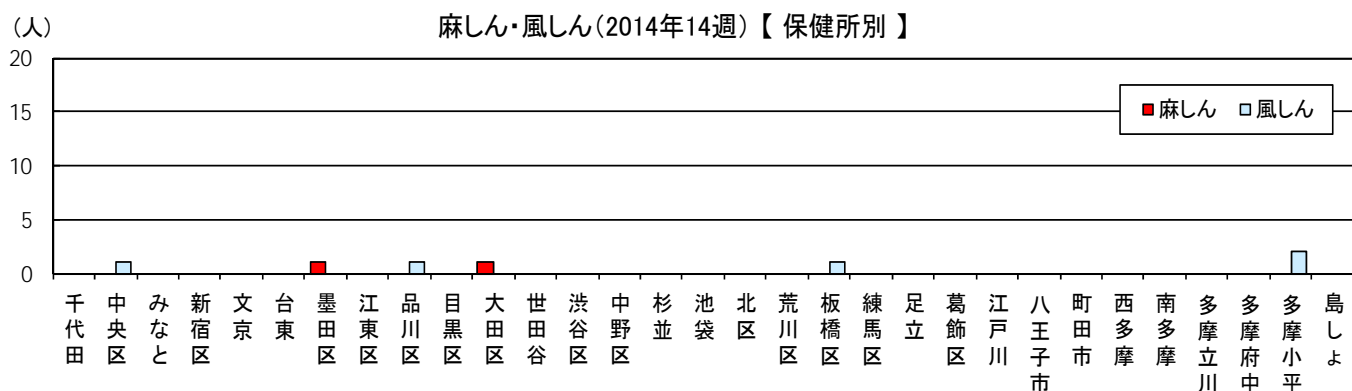
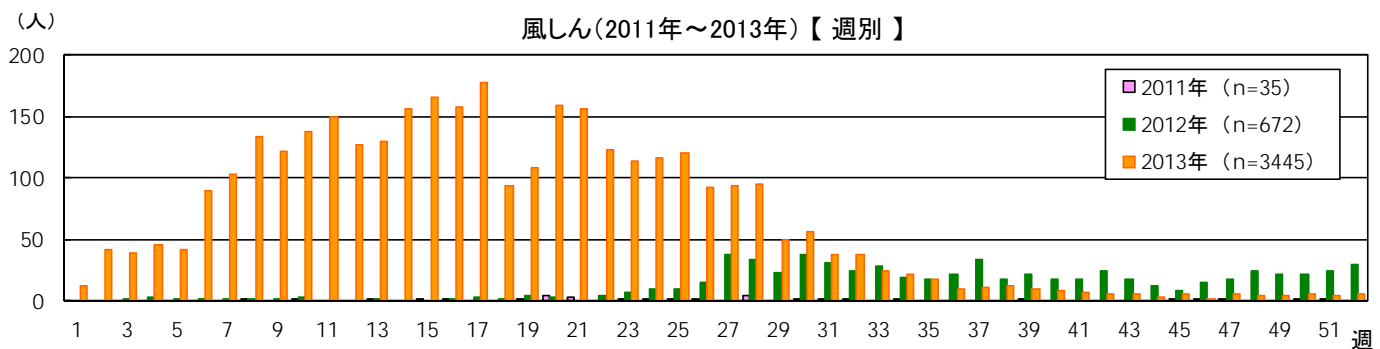
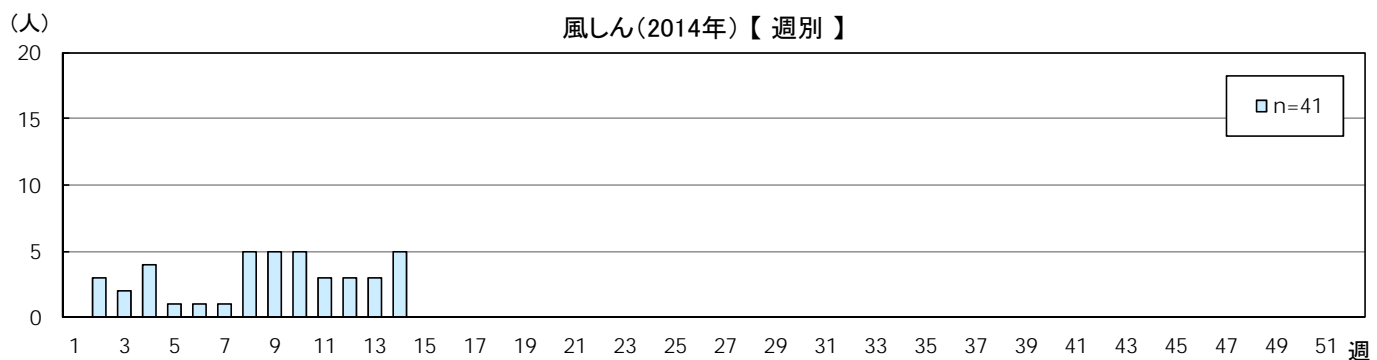
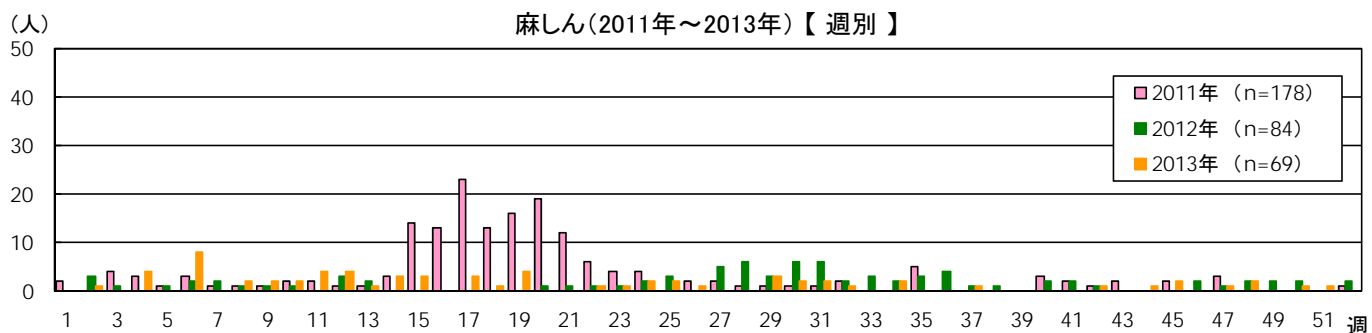
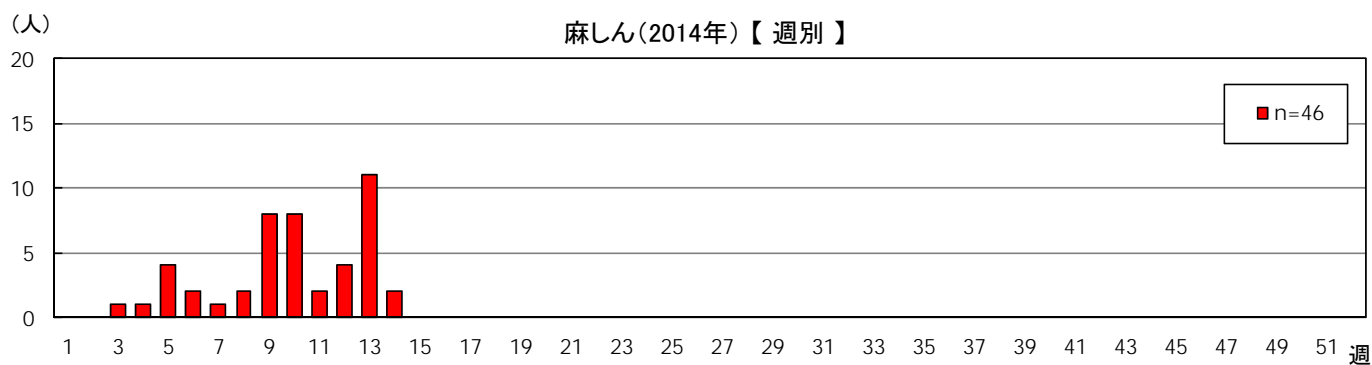
風しん 5件 検査診断例 3件、臨床診断例 2件、年齢は5歳未満 2件、20代 1件、30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 4件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 1件、不明 3件であった。

麻しん 2件 検査診断例 2件(D9型 2件)、年齢は10代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は不明 2件、麻しん含有ワクチン接種歴は不明 2件であった。

※ 第8週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 1件の追加報告があった。

※ 第13週該当分として〔五類〕麻しん 3件(検査診断例 3件、遺伝子検査陽性(B3型) 3件、年齢5歳未満 2件、35歳 1件)の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2014年14週

定点種別	対象疾患	2014年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		11週	12週	13週	14週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	37	33	35	26	0.10	263	264
	咽頭結膜熱	49	46	56	33	0.13		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	526	489	452	455	1.73		
	感染性胃腸炎	1,415	1,225	1,125	1,150	4.37		
	水痘	182	161	191	169	0.64		
	手足口病	8	7	8	12	0.05		
	伝染性紅斑	72	31	55	34	0.13		
	突発性発しん	99	96	134	146	0.56		
	百日咳		6	2	3	0.01		
	ヘルパンギーナ	5	2	1	5	0.02		
	流行性耳下腺炎	28	26	26	40	0.15		
	川崎病 *1	5	3	7	3	0.01		
不明発しん症 *1	8	12	16	18	0.07			
インフルエンザ	インフルエンザ *2	8,563	6,106	3,880	2,001	4.79	418	419
眼科	急性出血性結膜炎		2	1			39	39
	流行性角結膜炎	12	8	17	13	0.33		
基幹	細菌性髄膜炎 *3				2	0.08	25	25
	無菌性髄膜炎	1						
	マイコプラズマ肺炎	1	2	2	4	0.16		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)							
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	6	7	5	13	0.52		
	インフルエンザ入院	31	29	26	18	0.72		

2014/4/09集計

- *1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
 *2 鳥インフルエンザを除く。
 *3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。
 *4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は減少し、流行警報基準を下回った。
- ・ロタウイルスを原因とする感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

墨田区

- ・ノロウイルス 1名

世田谷

- ・アデノウイルス 1名
- ・溶連菌が微増。
- ・水痘やや増加。

池袋

- ・ヒトメタニューモウイルス感染症急増 21名、カンピロバクター腸炎 1名

荒川区

- ・ヒトメタニューモウイルス 9名、ロタウイルス 1名、アデノウイルス胃腸炎、アデノウイルス咽頭炎 各2名
- ・カンピロバクター 2名

板橋区

- ・ロタウイルス抗原陽性 1名、病原性大腸菌 O112 1名

葛飾区

- ・ロタウイルス胃腸炎 3歳児 1名

八王子市

- ・ロタウイルス腸炎 1歳児 1名
- ・アデノウイルス咽頭炎 4歳児 1名、ヒトメタニューモウイルス肺炎 3歳児 1名

多摩府中

- ・ロタウイルス腸炎 3名、アデノウイルス胃腸炎 1名
- ・眼やにがひどく検査したところアデノウイルス陽性 10か月児、4才児、成人 各1名
- ・ロタウイルス 1歳児 1名

多摩小平

- ・ロタウイルス腸炎 2名、病原性大腸菌 5名、アデノウイルス腸炎 2名、ヒトメタニューモウイルス 7名

※「インフルエンザ定点医療機関からの迅速診断結果及びコメント」は15ページに記載

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年14週

定点種別	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	4			8	3			1			
6～11か月	9			77	6	1	1	57			
1歳	8	8	14	149	17	1	1	67		3	4
2歳	4	6	25	146	19	3	3	20		1	1
3歳	1	4	48	122	25	2	3				5
4歳		1	79	92	36	1	7	1			4
5歳		5	60	103	15	2	6		1		8
6歳		3	57	60	16	1	6				5
7歳		1	46	37	17		3				5
8歳		1	32	35	6		2				1
9歳		2	30	30	4		1				3
10～14歳			38	110	4	1	1		2	1	3
15～19歳			1	22							1
20～29歳		2	25	159	1						
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	26	33	455	1,150	169	12	34	146	3	5	40
先週比	-9	-23	3	25	-22	4	-21	12	1	4	14

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月			3							1	
6～11か月	1	3	25							1	
1歳	1	5	76							3	
2歳		1	94							3	
3歳		3	102							3	1
4歳		3	139					1		1	
5歳		1	142								2
6歳		1	130			1					2
7歳		1	75					2		1	
8歳			60								
9歳			52								
10～14歳	1		183								3
15～19歳			101		1			1			1
20～29歳			132		1						
30～39歳			225		5						
40～49歳			226		3						
50～59歳			119		2						
60～69歳			66		1	1					
70～79歳			40								3
80歳以上			11								6
合計	3	18	2,001		13	2		4		13	18
先週比	-4	2	-1,879	-1	-4	2		2		8	-8

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年14週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田			0.33	2.00							
中央区			1.33	2.00	0.33			1.00			
みなと	0.17		0.67	4.00	0.67			0.33			
新宿区	0.13	0.13	3.75	2.75	0.25			0.25			
文京			1.00	1.25	1.00			0.50			
台東			2.00	5.25	1.00			1.00			
墨田区		0.20	1.80	3.40	0.60			0.60		0.20	0.40
江東区	0.11	0.11	2.22	11.11	1.00	0.33		0.78			0.33
品川区			1.00	4.38	0.75		0.13	0.88			
目黒区	0.33		1.00	3.83	0.17		0.17	0.17			
大田区	0.08	0.15	2.92	5.69	1.38		0.54	1.23			0.08
世田谷		0.25	2.25	3.94	0.56		0.38	0.31	0.06	0.13	0.06
渋谷区	0.25			3.50	0.25			0.50			0.25
中野区			0.43	2.86	1.57		0.29	0.43			0.29
杉並		0.10	0.30	4.10	0.20	0.10		0.20			
池袋			0.60	2.00				0.60			
北区			0.83	4.17	0.83			0.67			0.33
荒川区	1.75		1.50	6.75	0.75		0.25	1.00			0.25
板橋区		0.30	0.40	2.70	0.40			0.30			
練馬区		0.17	2.33	4.00	0.33			0.92			
足立	0.15	0.08	0.85	4.23	0.23			0.62		0.08	0.54
葛飾区			0.50	4.63	0.63	0.25	0.13	0.25			0.13
江戸川	0.08		3.33	6.17	0.83	0.17	0.50	0.75			0.58
八王子市	0.09	0.55	4.09	7.45	0.55	0.09	0.18	0.18			
町田市		0.13	5.00	7.13	1.13	0.13	0.25	0.88			
西多摩	0.38		1.13	2.25	0.13	0.13		0.38			0.50
南多摩	0.11		0.89	4.00	0.89				0.11		0.33
多摩立川			1.79	3.64	0.93		0.29	0.86			
多摩府中	0.14	0.14	1.24	3.33	0.57	0.05	0.05	0.67	0.05		0.14
多摩小平	0.07	0.47	1.80	4.13	0.60			0.33		0.07	0.13
島しょ					2.00						
東京都	0.10	0.13	1.73	4.37	0.64	0.05	0.13	0.56	0.01	0.02	0.15

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			4.50			0.50					0.50
中央区			5.20								
みなと			2.89								
新宿区			4.50		1.00			1.00		0.50	1.00
文京			3.00								2.00
台東			2.29								
墨田区			6.25							1.00	4.00
江東区		0.11	6.00								
品川区			2.50								
目黒区		0.17	1.67								
大田区		0.15	4.67		1.00						
世田谷	0.06	0.25	4.92			0.50		0.50		1.00	1.50
渋谷区			3.29							4.00	
中野区			2.36								
杉並			5.25								
池袋			8.75								1.00
北区			4.20								
荒川区			3.86								
板橋区			3.13							3.00	
練馬区		0.08	3.50		0.50						
足立			4.40		1.00						
葛飾区		0.38	7.08							1.00	2.00
江戸川	0.08	0.08	4.68								
八王子市	0.09		4.50		0.50						
町田市		0.13	6.92								
西多摩			7.00		1.00						1.00
南多摩			4.93								
多摩立川		0.07	5.67								
多摩府中		0.10	4.82		0.33					0.33	0.33
多摩小平		0.07	6.17		1.50			0.50			0.50
島しょ			10.50								
東京都	0.01	0.07	4.79		0.33	0.08		0.16		0.52	0.72

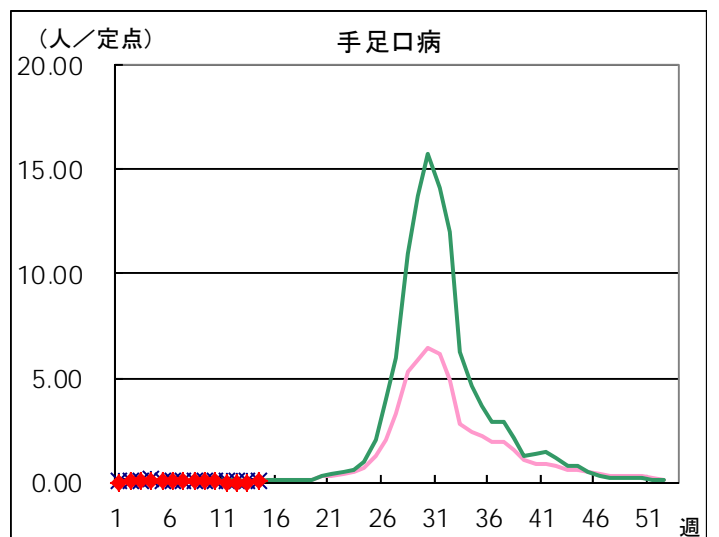
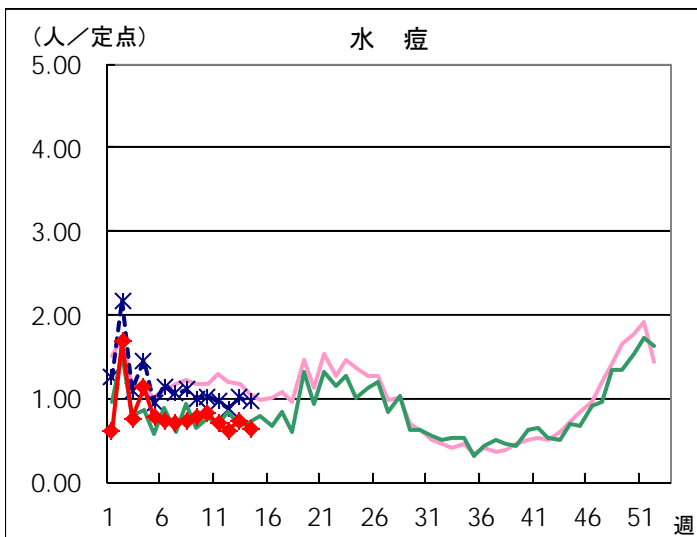
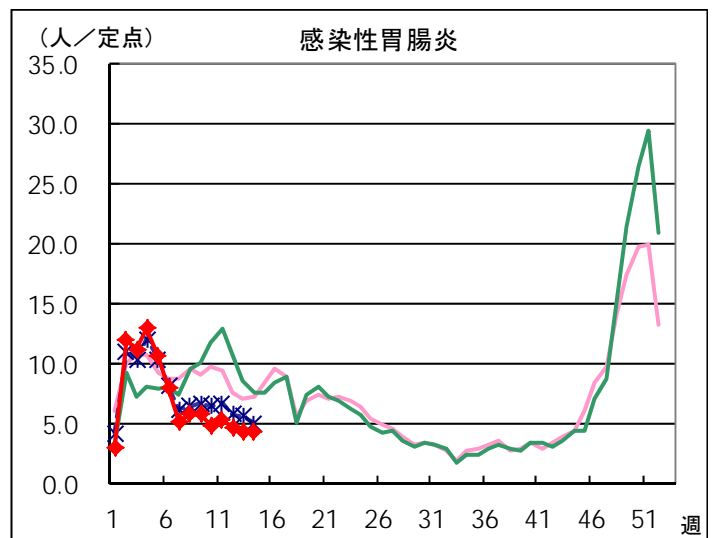
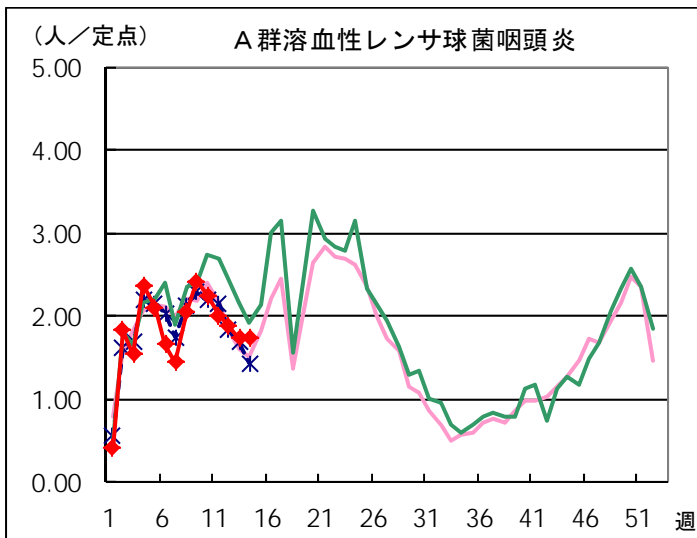
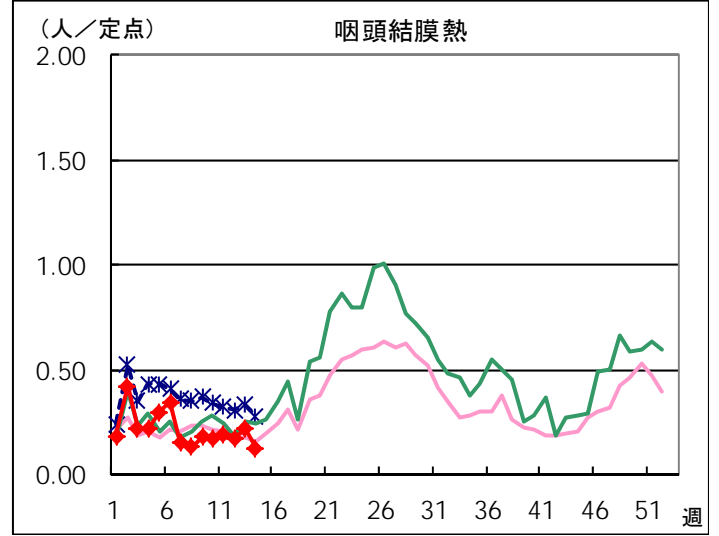
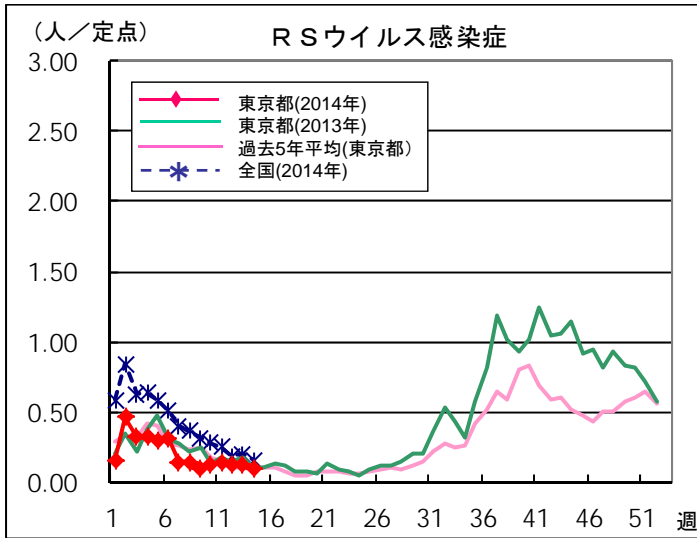
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年14週

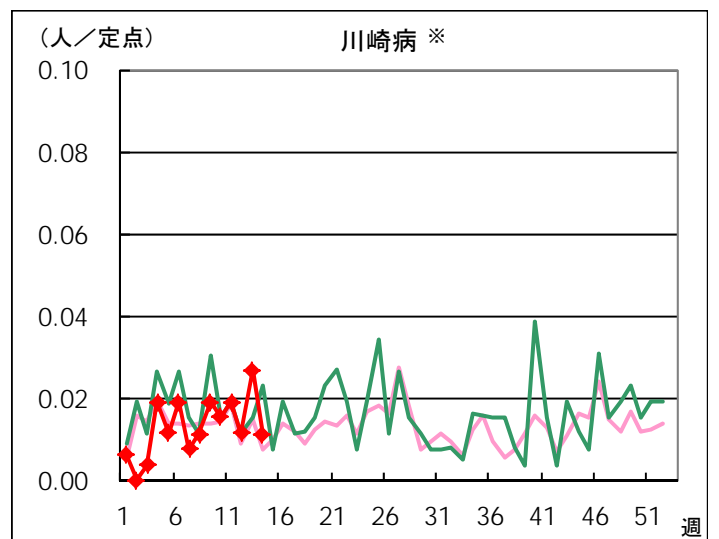
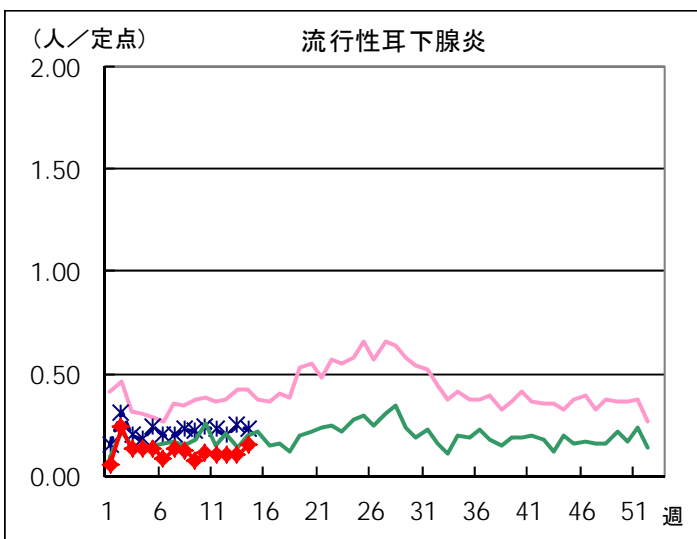
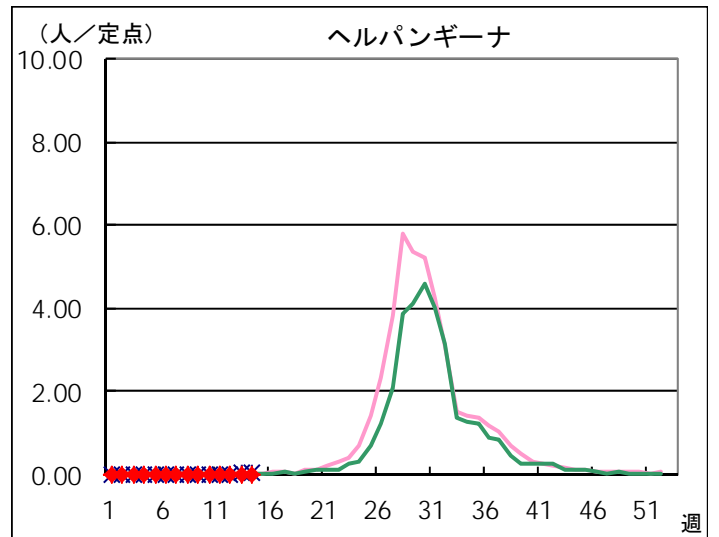
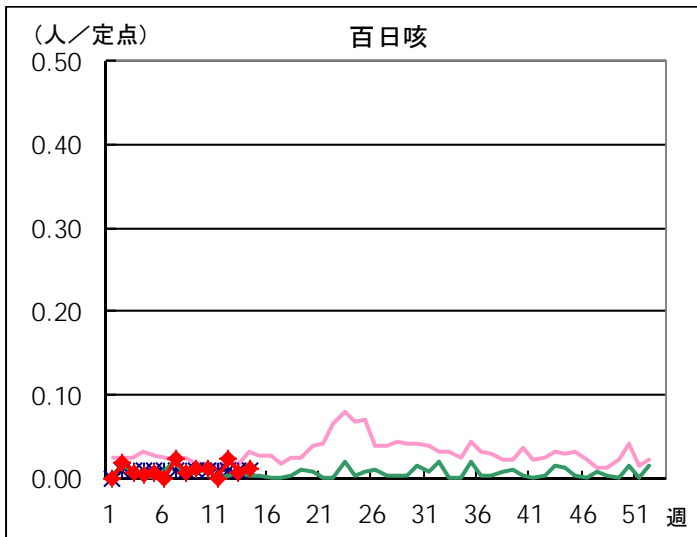
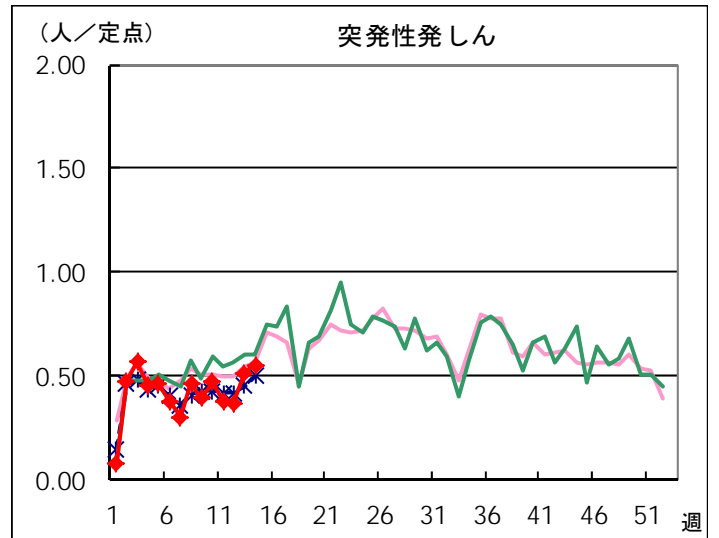
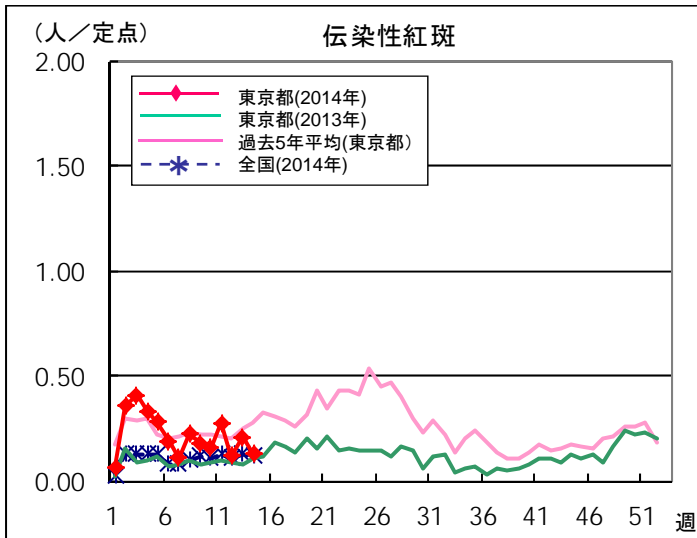
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			1	6							
中央区			4	6	1			3			
みなと	1		4	24	4			2			
新宿区	1	1	30	22	2			2			
文京			4	5	4			2			
台東			8	21	4			4			
墨田区		1	9	17	3			3		1	2
江東区	1	1	20	100	9	3		7			3
品川区			8	35	6		1	7			
目黒区	2		6	23	1		1	1			
大田区	1	2	38	74	18		7	16			1
世田谷		4	36	63	9		6	5	1	2	1
渋谷区	1			14	1			2			1
中野区			3	20	11		2	3			2
杉並		1	3	41	2	1		2			
池袋			3	10				3			
北区			5	25	5			4			2
荒川区	7		6	27	3		1	4			1
板橋区		3	4	27	4			3			
練馬区		2	28	48	4			11			
足立	2	1	11	55	3			8		1	7
葛飾区			4	37	5	2	1	2			1
江戸川	1		40	74	10	2	6	9			7
八王子市	1	6	45	82	6	1	2	2			
町田市		1	40	57	9	1	2	7			
西多摩	3		9	18	1	1		3			4
南多摩	1		8	36	8				1		3
多摩立川			25	51	13		4	12			
多摩府中	3	3	26	70	12	1	1	14	1		3
多摩小平	1	7	27	62	9			5		1	2
島しょ					2						
東京都合計	26	33	455	1,150	169	12	34	146	3	5	40

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			18			1					1
中央区			26								
みなと			26								
新宿区			54		2			2		1	2
文京			21								2
台東			16								
墨田区			50							1	4
江東区		1	84								
品川区			30								
目黒区		1	15								
大田区		2	98		2						
世田谷	1	4	123			1		1		2	3
渋谷区			23							4	
中野区			26								
杉並			84								
池袋			70								1
北区			42								
荒川区			27								
板橋区			50							3	
練馬区		1	70		1						
足立			88		2						
葛飾区		3	92							1	2
江戸川	1	1	89								
八王子市	1		81		1						
町田市		1	90								
西多摩			98		1						1
南多摩			69								
多摩立川		1	119								
多摩府中		2	159		1					1	1
多摩小平		1	142		3			1			1
島しょ			21								
東京都合計	3	18	2,001		13	2		4		13	18

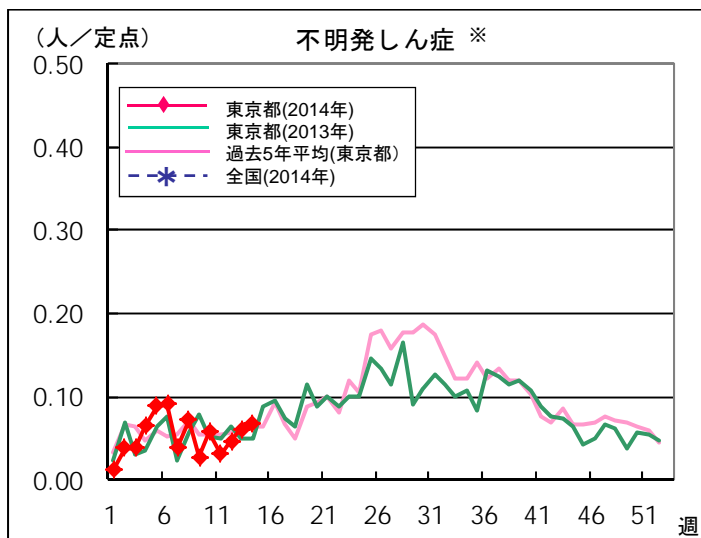
定点把握対象疾患 週別報告数(2014年14週 現在)

◆ 小児科定点

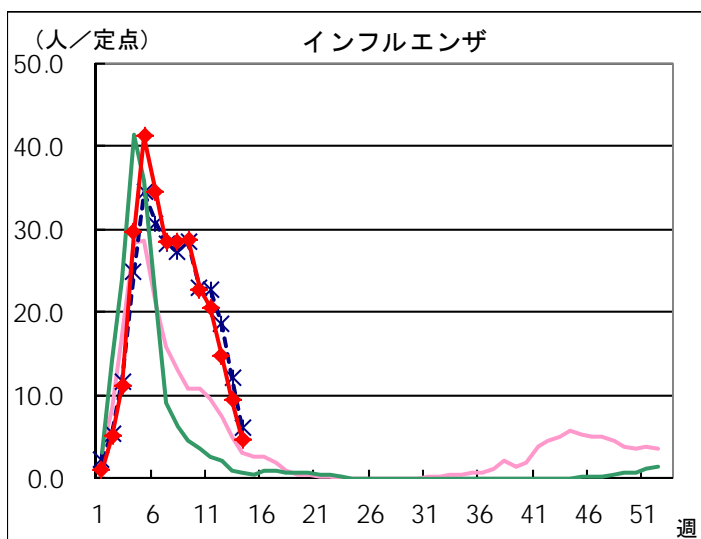




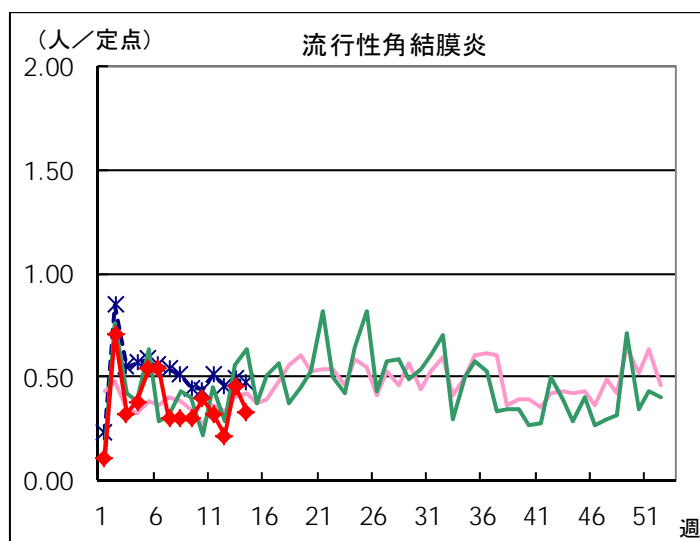
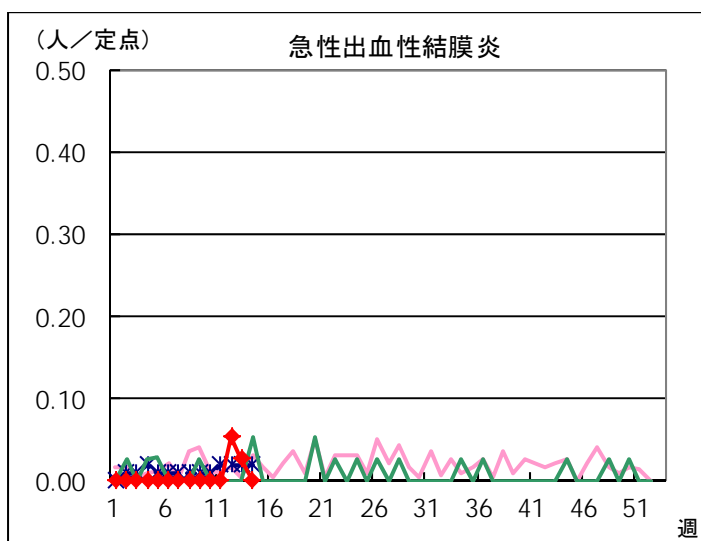
※ 東京都独自対象疾患



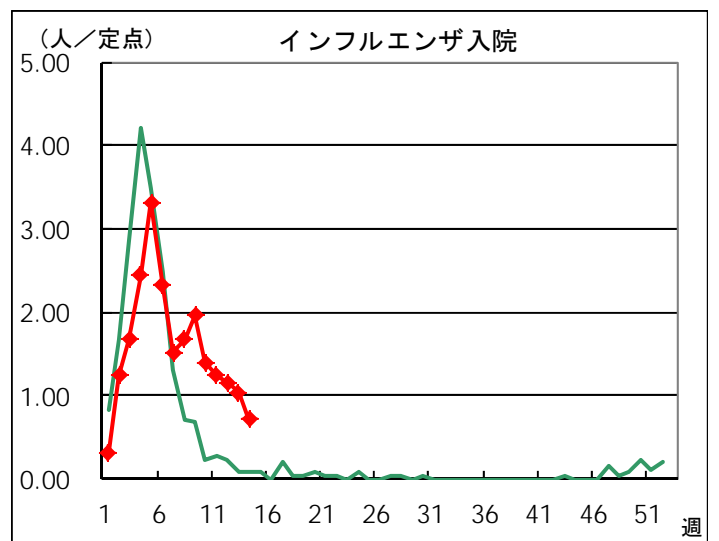
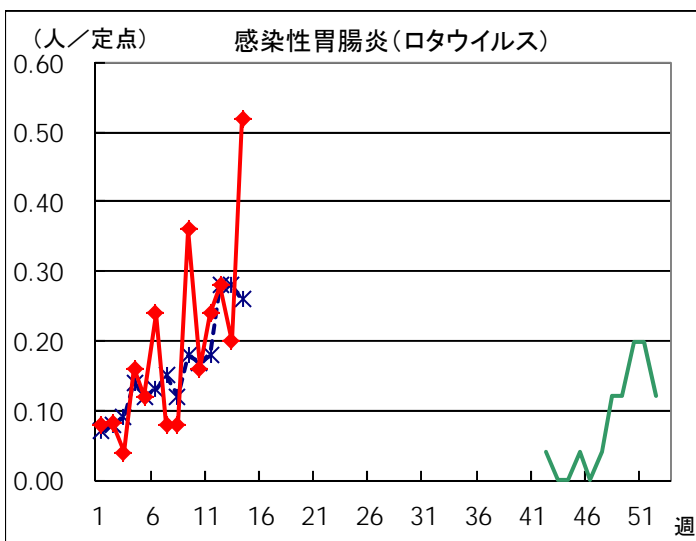
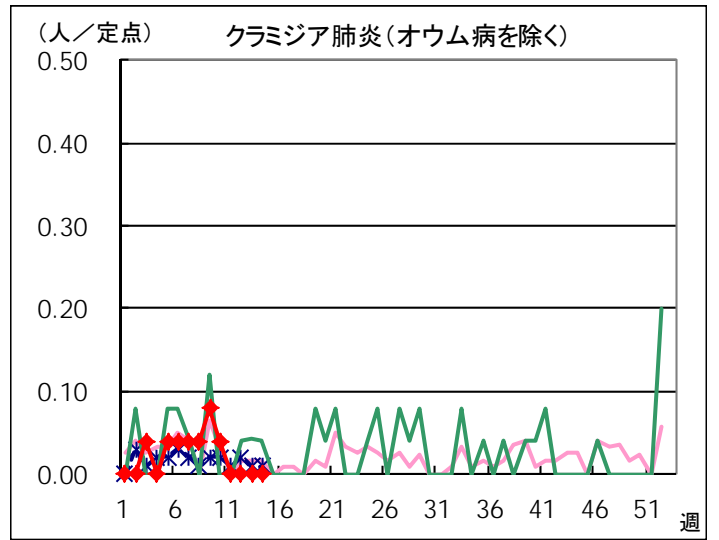
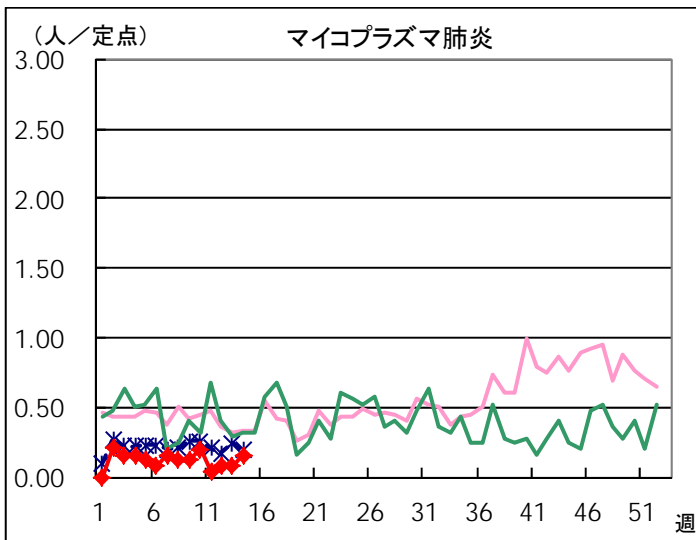
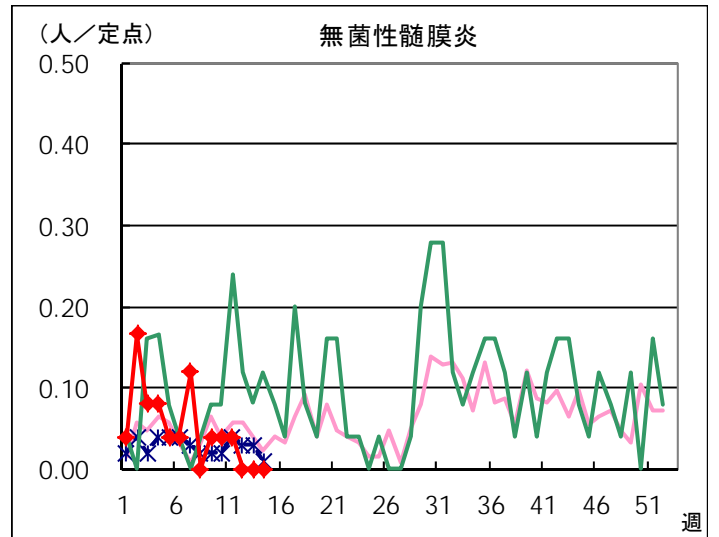
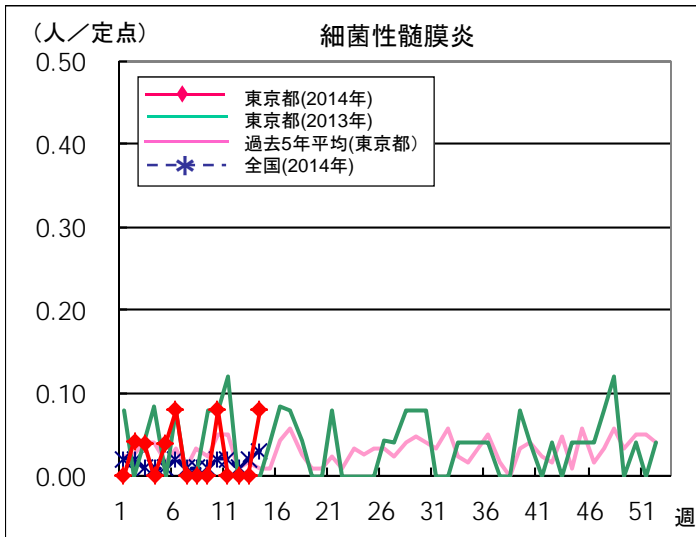
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



インフルエンザ定点医療機関からの迅速診断結果及びコメント

管轄保健所	インフルエンザ 迅速診断結果			医療 *1 機関数	コメント
	A型 *2	B型	記載なし		
千代田	0	4		1	
みなと	2	11		5	・2名ともにB型
文京	1	7		2	
台東	1	7		4	・インフルエンザB型のみ
墨田区	5	45		8	
江東区	14	56	2	11	
品川区	2	20		7	
目黒区	1	6		4	
大田区	2	25	8	9	・すべてB型 ・「B型4名」の内、予防接種済4名、未接種0名でした。まだ近くの保育園で少々流行しているとのことです。
世田谷	5	28	3	10	・すべてB型 ・春休みに入り、落ち着きました。 ・例年の春のパターンですが、罹患が大人のみです。 ・減少
渋谷区		4		1	・全員B
中野区	4	22		9	
杉並	1	14		3	・すべてB型
池袋	3	21		2	・すべてB型 ・インフルエンザ患者減少
荒川区	5	15		4	
練馬区	8	29		8	
葛飾区	20	62		12	・臨床診断 2名
江戸川	4	19	1	5	・すべてB型
八王子市	8	62		11	・臨床診断 1名 ・臨床診断 1名
町田市	12	28		5	・ウイルス性胃腸炎が増えました。
西多摩	7	58	10	9	・すべてB型
南多摩	8	49	3	11	
多摩立川	10	38	2	7	
多摩府中	6	34	2	9	・全てB型でした。
多摩小平	8	64		9	
島しょ	4	16		1	
総計	141	744	31	167	

*1 迅速診断結果の報告があった医療機関数

2014/4/9集計

*2 AH1pdm09型を含む

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体
3/19	RSウイルス感染症	2M	鼻汁	RSウイルス
3/13	RSウイルス感染症	5M	咽頭拭い液	エンテロウイルス RSウイルス
3/24	ウイルス性発しん	8M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
3/17	突発性発しん インフルエンザ	8M	咽頭拭い液	インフルエンザウイルス B型* ヒトヘルペスウイルス 6型
3/25	肺炎	8M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
3/18	急性細気管支炎	10M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
3/28	咽頭炎 発しん症	11M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
3/19	喘息性気管支炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
3/22	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
3/18	発しん症	3	咽頭拭い液	アデノウイルス
3/24	急性咽頭炎	4	咽頭拭い液	インフルエンザウイルス B型* ヒトメタニューモウイルス
3/14	インフルエンザ	6	咽頭拭い液	インフルエンザウイルス B型* エンテロウイルス
3/18	咽頭結膜熱	8	咽頭拭い液	アデノウイルス
3/20	伝染性紅斑	不明	咽頭拭い液	風しんウイルス

* 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09*1型	AH1型	AH3型	B型
13週			1	10
2013-2014年 シーズン累計*2	157		55	140

*1 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とする。

*2 2013-2014年シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検出情報【週別】

検出病原体	2014年							
	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週
アデノウイルス	2	2	1	2	1		1	2
ライノウイルス	4	1	3	4	2	1	2	
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群								
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス	1							2
単純ヘルペスウイルス						3		
水痘・帯状疱疹ウイルス			1	1				
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1		1		1	4	4	3
EBウイルス	1							
サイトメガロウイルス				1	1	2		
ムンプスウイルス					1	1		
麻疹ウイルス								
風しんウイルス	2				1		2	1
パルボウイルスB19				1				
RSウイルス			2	2				2
ノロウイルス	1		3			1		
ロタウイルス		1	1		2	1		
インフルエンザウイルスAH1								
インフルエンザウイルスAH3	7	1	3	1	1	5	4	1
インフルエンザウイルスB	15	7	12	10	20	19	6	10
インフルエンザウイルスAH1pdm09	33	9	10	7	10	5		
デングウイルス(抗体を含む)								
その他のウイルス			1	1	1	1	2	5
その他の病原体						1		

病原体検出情報【臨床診断名別】

2014年6週～2014年13週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	210	16	25	21	28	5		5	2	1	6	24	2	5			36
アデノウイルス		2	1	1		2		2				1					2
ライノウイルス	3	2	4	1	1					1		2					3
ポリオウイルス																	
コクサッキーウイルスA群																	
コクサッキーウイルスB群																	
エコーウイルス																	
エンテロウイルス71																	
その他のエンテロウイルス	1		1		1												
単純ヘルペスウイルス					1							1					1
水痘・帯状疱疹ウイルス														2			
ヒトヘルペスウイルス6型・7型												8					6
EBウイルス																	1
サイトメガロウイルス												1	1				2
ムンプスウイルス								1					1				
麻疹ウイルス																	
風しんウイルス											1	3					2
パルボウイルスB19											1						
RSウイルス			6														
ノロウイルス				5													
ロタウイルス				5													
インフルエンザウイルスAH1																	
インフルエンザウイルスAH3	23																
インフルエンザウイルスB	87	4	3								1		1				3
インフルエンザウイルスAH1pdm09	72		2														
デングウイルス(抗体を含む)																	
その他のウイルス	1	2	5	3													
その他の病原体																	1